



みやけの里

令和5年度
三宅小学校 学校だより
第4号 R5.7.20
発行人 大峽 歩

1 学期終了、明日から夏休み！

本日7月20日(木)、1学期の終業式です。大きな事故やけがもなく、無事に82人全員がこの日を迎えることができました。これも保護者や地域のご支援、ご協力があったからこそです。心より感謝申し上げます。教育活動を行う上では「安心・安全」が前提であり、最優先事項です。子どもたちは、安心して様々な活動に取り組み、多くのことを学び、大きく成長することができました。



【1年生のアサガオがきれいに咲きました】

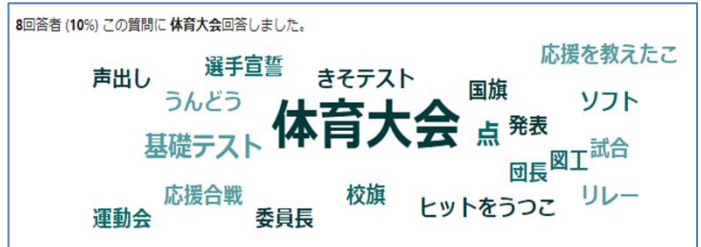
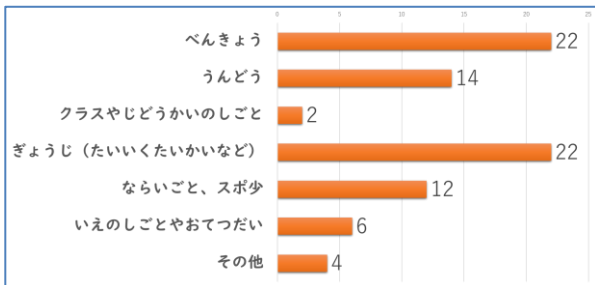
さて、明日からは、子どもたちが待ちに待った夏休みです。8月29日(火)までの40日間は子どもたちにとって普段できないことに挑戦できる貴重な機会です。楽しく充実した夏休みを過ごし、8月30日(水)には全員が元気に登校してくることを願っています。

「挑戦について」

本校の教育目標は「未来に向かって挑戦する三宅の子」です。子どもたちに1学期にした挑戦と夏休みにしたい挑戦についてアンケートをとりました。

「挑戦」という言葉は低学年にとっては少し難しいので、「とくにがんばったこと」「あきらめないでがんばったこと」として答えてもらいました。

まずは1学期にした挑戦についてです。



【1学期どんなことで挑戦しましたか】

【具体的にどんな挑戦をしましたか】
(※大きくなっている文字は子どもたちの答えの中でたくさん出てきた言葉です。)

結果を見てお分かりのように、体育大会(応援、声出し、団長…)と勉強(特に基礎テスト)をあげる子どもたちが多かったです。三宅っ子の一生懸命さや真面目に努力する姿勢が表れているように思います。

次は、夏休みにしたい「挑戦」についてです。一部を紹介します。

- ・逆上がりができるようになりたい
- ・走るのがはやくなりたい
- ・早寝早起き
- ・宿題
- ・おうちのお手伝い
- ・泳げるようになる
- ・プールを25メートル泳ぐ
- ・星座の勉強
- ・きそくたしい生活
- ・サッカー⚽の新しいわざ
- ・課題学習
- ・いっぱい勉強をがんばる
- ・サッカーの試合で点を決めること
- ・卓球
- ・野球
- ・新しいレゴ
- ・音楽会の練習をする
- ・料理
- ・読書感想文
- ・自由研究

目標や「やってみたいこと」は、なんとなく心の中で思っているだけでなく、しっかりと言語化することが大切です。そして、日常の中で小さなことでも「挑戦」を意識し、取り組むことで前向きな気持ちが増えていくと思います。夏休みが終わったら、また、子どもたちに「夏休みの挑戦」について聞いてみたいと思います。保護者の皆様も、子どもたちの挑戦へのサポートをお願いします。



夏祭り (7月7日)

昼休みとドリルタイムの時間を利用して、毎年恒例の夏祭りが開かれました。今年も5・6年生がいろいろな屋台を準備してくれました。1~4年生の喜ぶ姿に、5・6年生もうれしそうでした。



教育懇談会 (7月14日)

保護者の皆様には平日にも関わらず、多数ご参観くださり、ありがとうございました。参観授業では、どの学年も1学期間の成長が見られました。



【薬物乱用防止教室】



【授業参観】



【学級懇談会】

水泳記録会 (7月19日)

前日までの猛暑も落ち着き、時折雨の降る天候となりました。保護者の方々も応援に駆けつけてくださり、子どもたちの意欲も高まっていました。自己記録を更新する様子が随所で見られました。それにしても、ねばり強くがんばる姿は、本当に胸を打つものがあります。プールサイドの子どもたちも自然に「がんばれ」と大きな声援を送っていました。子どもたちの素直さにも感動です。



塚本前校長が植樹された照手桃に実がなっています。ネットで調べたところ観賞用なので食用には適さないそうです。

救急法講習会 7/14

お忙しいところ、ご参加くださり、ありがとうございました。来年は皆さんが参加しやすい日時に設定したいと思います。

